

よい会社を目指すための羅針盤

# 北極星

## Vol.13

大阪府中小企業家同友会

大阪北ブロック  
PRマガジン

北支部、三島支部、豊能支部  
新大阪支部、中之島支部

www.osaka.doyu.jp

OSAKA中小企業家付録 2014年4月1日発行

特集

## 「人を生かす経営」をするために。

大阪造園土木株式会社  
代表取締役

阪口 昌行氏

近畿産業株式会社  
代表取締役

傍島 真氏

株式会社グリーン・アート  
代表取締役

松本 直樹氏

## 新支部設立、そして地域活性化。

金谷修司税理士事務所  
所長

金谷 修司氏

有限会社 楠本書院  
代表取締役

楠本 広子氏

株式会社 江坂 起業家支援センター  
代表取締役

高木 学氏

## 感性を刺激する

株式会社クレバテック  
代表取締役

山口 剛氏

突撃インタビュー

## 新支部設立、そして地域活性化。

大阪同友会は、2015年の組織再編(9ブロック31支部体制)に向けて、大阪北ブロックでも新支部づくりが進んでいます。そこで今回、三島支部の幹事会に突然訪問し、活動状況を支部長と地区長の3名にお伺いしました。

◆これまでの経緯を教えてください。  
高木 2010年、私が北摂支部の支部長になった時に、支部内に3つの地区を設置しました。昨年5月に豊能地区が支部となり、残った2つの地区を包括する支部として名称を三島支部に変更し活動を進めてきましたが、2014年度、三島地区と吹田地区がそれぞれ主体的に支部として活動を進めています。

◆それぞれの地区の特徴は？  
金谷 吹田地区は若い会員、新しい会員、士業の方が多いです。定着してきたモーニング会や経営課題報告例会なども楽しく、かつ真剣に話せる雰囲気の中で実践的な勉強会を行っています。経営指針などを学び実践することで、会員企業も同友会活動もさらに活性化しそうです。  
楠本 三島地区は茨木市と高槻市、そして摂津市からなります。大阪府の中でも、京都府に近いところになります。地区の会員はとても穏やかで仲がいいことが特徴で、定期的に朝会を開催。また、女性会員だけでランチ会などしています。そして、決まったことはきちりとやるという雰囲気があります。  
◆どんな支部にしたいですか？  
楠本 三島ならではのものをつくるために、これから起こってくるであろう出来事を予測すると共に、その課題に対して「全員の知恵を出し、話し合い、合意点を探りだしていく」その地道な過程こそが信頼関係をつくる。みんな

なで幸せを創ること、それが私たちの考える理想の支部です。  
金谷 すべての会員が委員になるなど新しい会員が積極的に参加し、全員で活動を充実したものに作り上げていきたいと思っています。吹田市にある企業がたくさん参加し、学び合うとともに、仕事でも連携できる。そして、地域を活性化できるような支部にしたいです。  
◆行政と企業のあるべき関係は？  
高木 吹田市や高槻市では、行政の会議に同友会の会員が参加する状況が生まれています。茨木市も過去に懇談会を開催しており、同友会の認知はされていると思います。私たちは、グループ活動等で自社の経営を良くする事を追求しつつ、行政が抱える課題を一緒に解決していく姿勢が必要だと思っています。(文竹中 清晃)

金谷修司税理士事務所  
所長  
金谷 修司  
Kanatani Syuji

有限会社 楠本書院  
代表取締役  
楠本 広子  
Kusumoto Hiroko

株式会社 江坂 起業家支援センター  
代表取締役  
高木 学  
Takagi Manabu

税務・会計はもちろん、企業の黒字化や事業継承など、経営についてのセカンドオピニオン。また、これから起業される方への開業サポートも行っていきます。  
http://www.office-kanatani.com/  
「一筆に福を祈って」の理念に、人の想いを文字で伝えています。最近では、経営者の想いを書きあらわす「経営理念ウェルカムボード」なども好評。  
http://www.fudefude.com/  
「人が好き、江坂が好き」というハートで地域の起業と雇用を盛り上げています。また、障がい者の方への就労支援にも積極的に取り組んでいます。  
http://www.esaka-esc.jp/

スキルUP講座

## 元新聞記者の文章講座のススメ

経営者として「伝える力」はとても大事です。プレゼン力や言葉の正しい使い方などが身につきます。

元新聞記者である長谷川先生の「取材講座」を初めて受講し、とても楽しく、学びのある時間だと感じました。	先生は「文章講座」もされていて、そのまま続けて受講することにした。文章を書くことが苦手な私は、思いのまま書いて提出したら、伝わりにくいと指摘をもらいました。しかし、回数をおこなっていくと、少しずつ人ごとのような表現をすれば伝わるのだから、などと起承転結を考えると、だんだん楽しくなってきました。仕事でも活かしていける素敵な講座です！
----------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回開催のご案内  
開催日時: 4月15日(火) 18:30開始予定  
会場: 新大阪丸ビル 新館408  
参加費: 1,500円  
定員: 10名 (内容を深めるため人数を限らせて頂いております。詳しくはe.doyuをご覧ください。)

今回も、特集記事では写真を撮らせていただきました。写真を撮るようになって気づいたことがあります。ズバリ、「目は口ほどものに言う」と言うことです。顔写真を撮るとき、如何に目の表情を演出するかが、撮影する側の腕の見せ所かと思っています。普段の生活でも、きちんと人の目を見て話す事や、目で気持ちを伝えることがとても大事だと実感しております。目は心の鏡です。目の悪い私は、せめて目の表情が伝わりやすいようにとフチなし眼鏡を掛けています。経営者の皆さまの眼鏡はいかがでしょうか。  
猿渡直人

広報委員より

## 経営者の休日

「感性を刺激する」

私は興味を持っては何でも体験してみたいと思う性格で、結果的に多趣味になっています。休日は4歳の頃から学んでいる絵画の制作を始め、野菜作りやサッカー観戦、フットサル等様々に過ごしています。最近ではプロレスも習い始めました(笑)。経営者は休日でもつい仕事のことを考えてしまいがちですが、趣味にも全力投球しているとその間だけはそれほど考えなくなり頭のリセットができます。あと休日はできるだけ1歳になる娘と遊ぶようにしています。自分も子供になって一杯相手を楽しみますので、これも大事なリフレッシュの一つと言えます。



株式会社クレバテック  
代表取締役

## 山口 剛

Yamaguchi Tsuyoshi  
ウェブや印刷物のデザイン制作会社。需要の高まるスマホ対応や動画なども行っています。特に医療系・多言語化の実績が多いです。  
http://crebatec.co.jp/



フットサル・絵画・野菜作り、そして最近ではプロレスまで始めた山口さん



